

# 1号車 A.

- 多種多様なゴミの種類が分かった。
- ゴミを捨てるのは怖いと実感した。
- 世界遺産である~~ゴミ~~<sup>ゴミ</sup>を減らすべき。
- 行ってもなくても済む~~ゴミ~~、人の手からゴミと環境が変わってしまう~~ゴミ~~と実感。
- けいぞく自ラにするべき。
- ゴミを発見してくれる人にカニシヤ。
- また参加した...
- 一人一人の行動を見つめる必要がある。
- 小さなゴミが目立つ。
- 途方もない労力が必要。
- 多くが参加すればもっと良くなるはず。
- ~~④~~

- 人工物のゴミが多いのが印象的。
- 大きなゴミを平気で捨てる人がいるのは残念。
- 自然に感謝して共存するべき。
- 清掃ボランティアの難しさ、大切さを知ることで来た。
- 世界遺産としてゴミを減らすべき。
- ものを捨てることの恥じかさは知った。

# 富士山 清掃 ふりがえり 1号車 B 宮本 夏帆

- 20分 3セットのやり方 好ましい
- 1時間は短い
- 1人1人の意識・心がける
- 分別が難しい
- 継続的に続ける大切さ
- ゴミに終わりが無い
- 分担が上手くできてなかった
  - ↳ 役割り分担をしっかりと
  - ↳ 1人1人が自分の仕事をする (人の真似しない)
- ファイヤーさんをふくめ、富士山クラブの皆さんのすばらしさ
- 捨てる大変さより、捨てる恥しさを知った
- 捨てるのは簡単だけど、捨てるのはものすごく大変
  - ↳ ポイ捨てダメ
- 人間が勝手に捨てたゴミをまき荒して捨て、二度も自然にダメージを与えている
- 人間が責任持って拾わなければいけない

・世界遺産になった今でもゴミがたぐさんあってびっくりした  
もと長い時間やりたかった

・身近なところでも清掃活動をしていきたい

・1年前と同じ状態。拾いきれない。

・男4人で鉄パイプを掘りおこそうとしたが失敗して悔しかった  
富士山まだまだ問題がある。

・いろんなゴミがあってびっくり

・穴掘るとミミズが出てきた。ミミズにも優しくしなさいだめなのかな？

・続けていくべき。

・ゴミを見て見ぬふりをしていて自分に反省した

人  
今まで

・人数多くても、拾いきれない。

・いい反省案ができた。今後も富士山について問題点などを考えていきたい

・拾いきれず、達成感はあまりなかった

・カブト虫発見 → 土がきれいだから？

・富士山の現状を知ることができた。

4年 山口 不法投棄を捨てる人は、ゴミをゴミ箱に埋めていけるかを考えずに捨ててしまふ、このようにすることも環境破壊だと受け止めてしまう人もいるので、そのような感じ方をしている人のことも考えていきたい。

4年 北谷 4年前も同じようにゴミが出てきて、富士山の大きさを、人間の行為の恐ろしさを感じた。環境のことを考えながらゴミ捨てを続けていきたい。

3年 中川 2年 堺 どんどんゴミが出てきて、特にガラスがたたく人音も増えている。環境のことを考えていきたい。不法投棄だけでなく、こんなにゴミがたまるのは思わなかった。活動してもゴミがたたく人音も、ここからも続けていきたい。

2年 田中 元の環境に興味があり参加した。ゴミひろいは1回では片づけがしんどい、ここからも続けていきたい。

3年 北野 細かいゴミから大きいゴミまであり驚いた。この日は機会があればまた参加したい。

3年 吉田 サークルでも環境活動をやっており、外部でも活動したいと思いい参加した。ベントボットレボが大きいゴミが多いと思っていたが、細かいゴミも多く驚いた。

3年 高橋 思ったよりもゴミが多く、振るほど出るほど出てきた。

3年 中園 ガラスは表面よりも土の中に埋まっているのが多かった。これは何年か経過しているものか、埋まっているということは、解決するにもかなりの時間がかかると思うが、このように活動を続けていきたい。

3年 松本 そんなにゴミはないと思っていたが、実際にはゴミがたたく人埋まっているので、富士山を美しく保つためにも自分ができることから始めていきたい。

3年 上野 イーゼは表面にゴミがあると思っていたが、振るほどゴミが出てきて驚いた。

3年 富樫 リンゴや電球がそのままできて、目と目で目を向けらなくていいと感じた。世界遺産登録を機に、多くの人に環境のことについて考えてほしいと思う。

4年 高坂 イーゼと違って、地中に埋まっていたので、月日が経過しているものばかりだった。(時間だけの短い時間だった)パキパキがなく、時間がかかると思った。このための活動は自然破壊ではいけないと思うので、人の意識を変えていってほしいと感じた。

4年 上柳 捨てることは簡単だが、それを扱うことは大変で、分別の大切さなどを実感した。今回の場所ボランティアはこれまでより多くの方が関わっていると思うので、リレーのように感じた。これからも続けていきたい。

書記長 3年 高寄